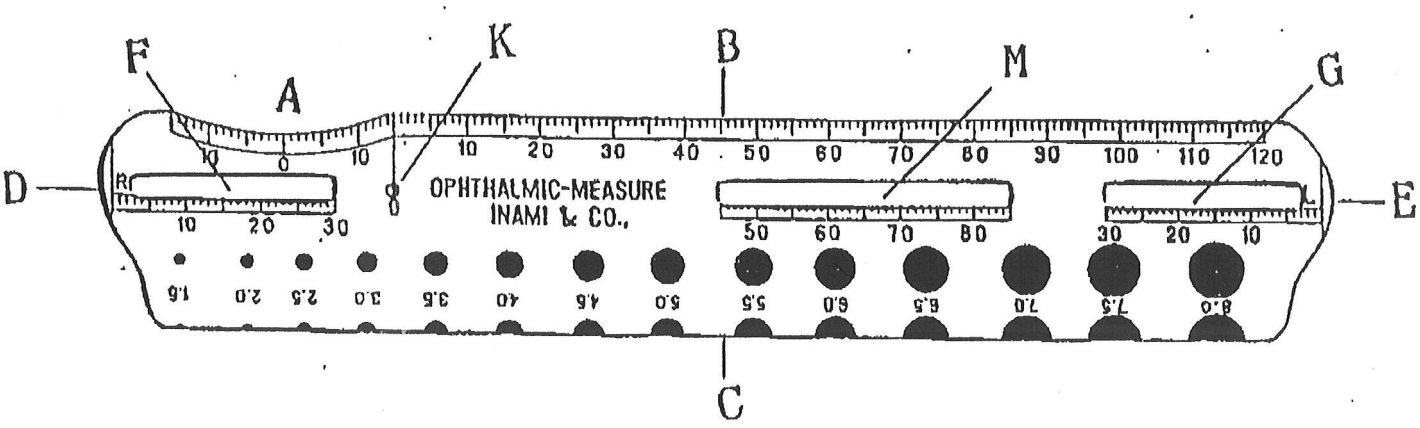
参考

三田式万能計使用方法

添付の説明書より



本器は、定規，瞳孔距離計，瞳孔径測定，斜視計，眼球突出計として使用できます。

A．斜　視　計

B．通常の定規（瞳孔距離測定にも使用可能）

C．瞳孔径測定用半円スケール

D．患者右眼用眼球突出計

E．患者左眼用眼球突出計

＊計測器の左端部（D）は患者右眼の眼窩の縁（Orbital edge）に当てがい、検者は窓（F）を通して患者の角膜表面の位置をスケールで読み取る。右側の端部（E）は左眼の眼窩の縁に当て観察窓（G）を通して角膜表面を観察測定して下さい。

簡単な瞳孔距離測定法

患者の右眼でピンホール（K）をのぞかせる、左眼の瞳孔中心部を観察窓（M）を通して測定します。